

西口駅前広場 初動期整備計画の検討

1) 西口駅前広場初動期整備の検討の進め方

駅前空間の将来像と駅前空間形成の方向性

【駅前空間の将来像】

環境にやさしく、快適で更なる活力を生み出す
都市再生により
「人が集い・にぎわう、国際都市 おおたの交通結節拠点・蒲田」

【駅前空間形成の方向性】

駅前広場、駅舎・駅ビル、周辺街区が一体となった
快適性・機能性・利便性の高い駅前空間の形成

- (1) 快適で安全な歩行者空間
- (2) 駅東西が一体となった回遊性の高い空間
- (3) 便利で快適な交通結節空間
- (4) 快適な自転車利用空間
- (5) 安全・安心な都市空間
- (6) 環境にやさしい都市空間

東口駅前広場

- ・駅前空間整備のための面積拡張
- ・快適な歩行者動線や回遊性を高める歩道の整備
- ・乗換え利便性向上のための交通施設の再配置
- ・新空港線「蒲蒲線」整備に対応した交通結節空間整備
- ・駅周辺環境の改善と快適な自転車利用を目指した地下自転車駐車場の整備

西口駅前広場

- ・快適な空間や賑わいを創出する広場南側のオープンスペースの確保
- ・快適な歩行者動線や回遊性を高める歩道の整備
- ・乗換え利便性向上のための交通施設の再配置

東西駅前広場整備の進め方

【東口駅前広場・将来目標】

1. 歩行者環境改善による駅利用者の快適な利用と駅周辺への回遊性の創出
2. 交通機能の集約・再配置による公共交通利便性の向上
3. 自転車駐車場整備による自転車利用環境の向上と暫定自転車駐車場跡地の活用

【初動期整備の目標】 歩行者環境の改善を重視した整備

- 駅前広場南側用地の取得を前提とする整備

【中・長期整備の目標】 初動期整備に続く交通施設の集約化

- 駅前広場上空利用などによる更なる駅前広場面積拡張を前提
- 新空港線「蒲蒲線」整備に影響する用地の取得

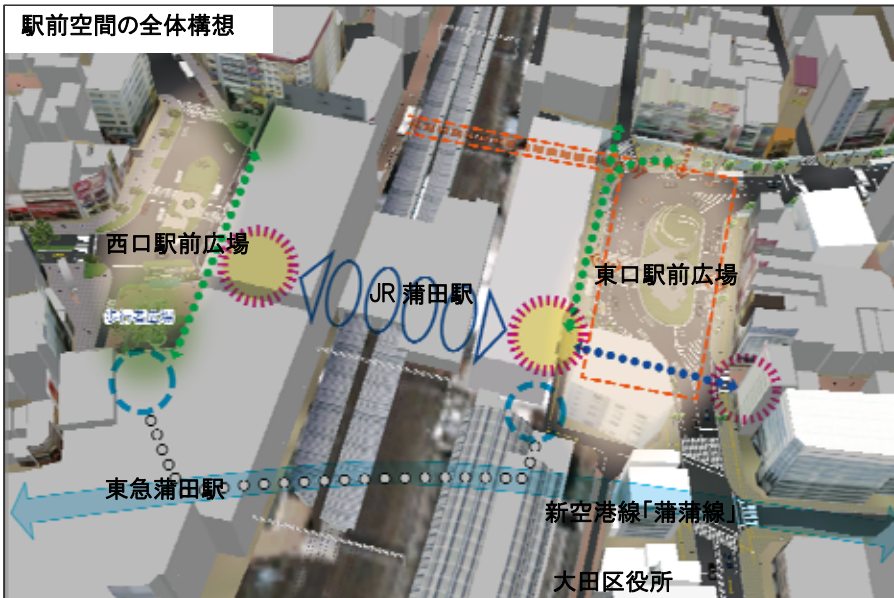
【西口駅前広場・将来目標】

1. オープンスペース確保による歩行者環境の改善と商店街との一体的な賑わいの創出
2. 新空港線「蒲蒲線」事業化を踏まえた交通機能の再配置による公共交通利便性の向上

【初動期整備の目標】 歩行者環境の改善を重視した整備

【中・長期整備の目標】 交通結節機能の強化

- 駅ビル、周辺街区建替えに合わせた地上空間確保も含めた整備



凡例

	: JR・東急連絡通路		: 地下自転車駐車場
	: (中央)自由通路		: (中央)自由通路と駅前広場の結節空間
	: (中央)自由通路と駅前周辺街区を結ぶ歩行者動線(デッキレベル)		: ペDESTリアンデッキと地上部との結節空間
	: 連絡通路		: 連絡通路と地上部との結節空間
	: 駅東西を結ぶ自転車通行(押し歩き)空間		
	: 地下自転車駐車場と駅や周辺街区の連絡動線		
	: 駅ビル前面の歩行者動線(地上)		

図中の(中央)自由通路の位置は、現在のJRコンコースの位置付近に仮置きしたものです。東口駅前広場は上空利用を想定し、仮置きした(中央)自由通路と直線状に接続するペDESTリアンデッキのイメージ例を示したものです。イメージ図及び記載内容は、蒲田駅周辺再編プロジェクトの作成に向け検討中のものであり、各施設は仮に配置したもので、今後、関係機関と協議して決定していきます。

西口駅前広場初動期整備の検討の進め方

初動期の中でも早期に実現する西口駅前広場について、「歩行者環境の改善を重視した整備」の実現に向けた、駅前広場のデザインのあり方について、以下の進め方で検討を行う

西口駅前広場の初動期整備内容の具体化

【検討の進め方】

1. 駅前広場空間に求められる基本的な役割

2. 蒲田駅周辺の現況と特性

3. 東西駅前広場 デザインの方向性

4. 西口駅前広場の現況【特徴】

5. 西口駅前広場の基本的な視点・考え方

駅とまちのにぎわい紡ぐ、人と環境にやさしい駅前広場

- にぎわいなどまちの魅力を感じる
- 歩きやすく、利用しやすい
- ゆとりやうるおいを感じる
- 環境にやさしい
- まちの防災力を高める

6. 西口駅前広場の計画・デザイン方針の検討

- ・デザイン・コンセプトの検討
- ・計画・デザイン方針の検討
- ・整備イメージによる検討
- ・整備の進め方の検討

7. とりまとめ

- ・西口駅前広場デザインの計画・設計指針
- ・整備の進め方

第5回 蒲田都市づくり推進会議(本日)

第6回

第7回

第8回

2) 駅前広場空間に求められる基本的な役割

■駅前広場空間の基本的な役割

1. 交通結節点

- ・鉄道、バス、タクシーなど公共交通の乗換えが分かりやすく、利用しやすい交通施設としての駅前広場



移動や乗換の利便性や円滑化、施設のバリアフリー等の快適な移動空間の確保などを重視した再整備を行っている（川崎駅）

駅前再開発と合わせてバス・タクシー乗降場の集約化など駅前広場整備を行っている（武蔵小金井駅）

2. 駅とまちを結ぶ広場

- ・駅と駅周辺を結ぶ、回遊の起点になる駅前広場空間



駅前および周辺の商業施設利用者が溜まれるスペースがあり、回遊の起点になっている（桜木町駅）

歩行者広場がまちと駅を結ぶ回遊の起点になっている（有楽町駅）

3. まちの顔・玄関口としての広場

- ・街の魅力を見せる、イメージを喚起する、街のシンボルとなる駅前広場空間



九州・福岡を代表するターミナル駅で駅前広場にかかる大屋根が駅前広場の個性をつくり出している（博多駅）

歩行者専用の広場スペースを有し、多くの来街者の利用やイベント利用がされている（札幌駅）

4. オープンスペース

- ・まちの賑わい、交流が行われる空間
- ・まとまった緑化空間
- ・災害時に備えた避難場所、情報発信



駅とまちを往来する人や待ち合わせによる賑わいのあるオープンスペース（新橋駅）

緑陰空間の確保により、駅とまちを結ぶ快適な歩行者環境を形成している（さいたま新都心駅）

■社会動向・ニーズ

環境配慮・低炭素化社会
 ・公共交通利用の促進
 ・環境負荷低減に配慮した公共施設整備

少子高齢社会
 ・誰もが歩きやすいバリアフリー対応
 ・見やすく、分かりやすい表現の情報案内

国際化
 ・多言語対応の情報案内

3) 蒲田駅周辺の現況と特性

様々な都市機能の集積

○大規模商業・業務・サービス系施設、金融機関、行政施設、教育施設などが駅を中心として集積する大田区の中心拠点

- ・アロマスクエアなどオフィスの集積
- ・区役所、区民ホール、消費者センターなどの行政、交流施設
- ・商店街などの商業施設



大田区役所

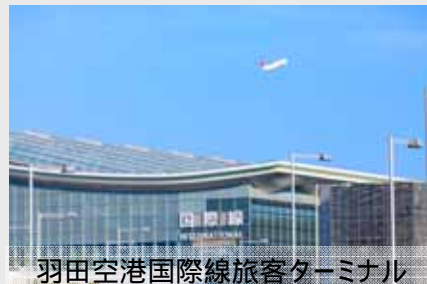


蒲田駅東口の商店街

交通の中心拠点

○周辺地域の交通結節点として乗降客数が多いJR蒲田駅と東急蒲田駅や、蒲田駅を拠点とするバス路線網

- ・羽田空港(シャトルバス)、臨海部などとのバスネットワーク



羽田空港国際線旅客ターミナル



羽田空港直通 リムジンバス

都市の空間構造

○戦災復興土地区画整理事業で形成された区画に比較的小規模な建物が立地
○駅前広場の周囲や周辺を結ぶ広幅員道路沿いの商業施設等の集積

- ・JR蒲田駅東口と京急蒲田駅を結ぶ補助36号線
- ・環状八号線通りにつながる駅街路2号線
- ・一方通行化し、歩道・ポケットパーク等の整備が進行している旧逆川道路



補助36号線



旧逆川道路整備イメージ

まちの文化・歴史

○松竹映画発祥の地、日本初の製品開発を行った工場、個性ある蒲田の食文化

- ・松竹キネマ蒲田撮影所があった松竹映画発祥の地



松竹キネマ撮影所

(出典:蒲田モダン 大田観光協会)



松竹橋のレプリカ

駅周辺全体のイメージ

- ・商業施設や様々な施設の集積が作りだすにぎわい
- ・羽田空港
- ・下町情緒
- ・町工場・ものづくり産業
- ・六郷用水、多摩川
- ・餃子などのグルメ
- ・梅ちゃん先生
- ・駅前を囲む商業施設(広告、看板)
- ・多世代の来訪者によるにぎわい

東西の駅前空間をとりまくイメージ・キーワード

【東口】

業務・商業・行政施設が集積し羽田など臨海部を結ぶ駅前空間

- ・羽田空港(シャトルバス)
- ・アロマスクエアなどオフィス、往来するビジネスマン
- ・区役所やアプリコ、利用者の往来
- ・商店街のにぎわい
- ・呑川、旧逆川道路
- ・松竹キネマ

【西口】

商店街や駅前のオープンスペースなどによりまちの賑わいが溢れる駅前空間

- ・駅前広場に直結する商店街のアーケードと人のにぎわい
- ・大学・専門学校などの学生の往来
- ・駅前のまとまったオープンスペース
- ・東急多摩川線、池上線

東側

西側

- ・商店街などの商業施設
- ・大学・専門学校などの教育施設



蒲田駅西口の商店街



東京工科大学

- ・東急多摩川線・池上線など大田区内陸部とのネットワーク



東急蒲田駅



5系統のバス路線

- ・商業施設や飲食店が立ち並び多くの看板がある駅街路3号線
- ・沿道の植栽により、通りの一体感や連続性を感じる補助37号線



駅街路3号線



補助37号線

- ・日本初となる和文タイプライターの開発に成功した黒澤商店タイプライター工場村
- ・日本初のクリスタルガラス製造会社の各務クリスタル製作所



黒澤商店蒲田工場 黒澤村

(出典:かまた散歩 大田観光協会)



各務クリスタル製作所

(出典:かまた散歩 大田観光協会)

4)東西駅前広場 デザインの方向性

■駅前広場空間の基本的な役割

1. 交通結節点

- ・鉄道、バス、タクシーなど公共交通の乗換えが分かりやすく、利用しやすい駅前広場空間

2. 駅とまちを結ぶ広場

- ・駅と駅周辺を結ぶ、回遊の起点になる駅前広場空間

3. まちの顔・玄関口としての広場

- ・街の魅力を見せる、イメージを喚起する街のシンボルとなる駅前広場空間

4. オープンスペース

- ・まちの賑わい、交流が行われる空間
- ・まとまった緑化空間
- ・災害時に備えた避難場所、情報発信

■東西駅前広場 デザインの方向性

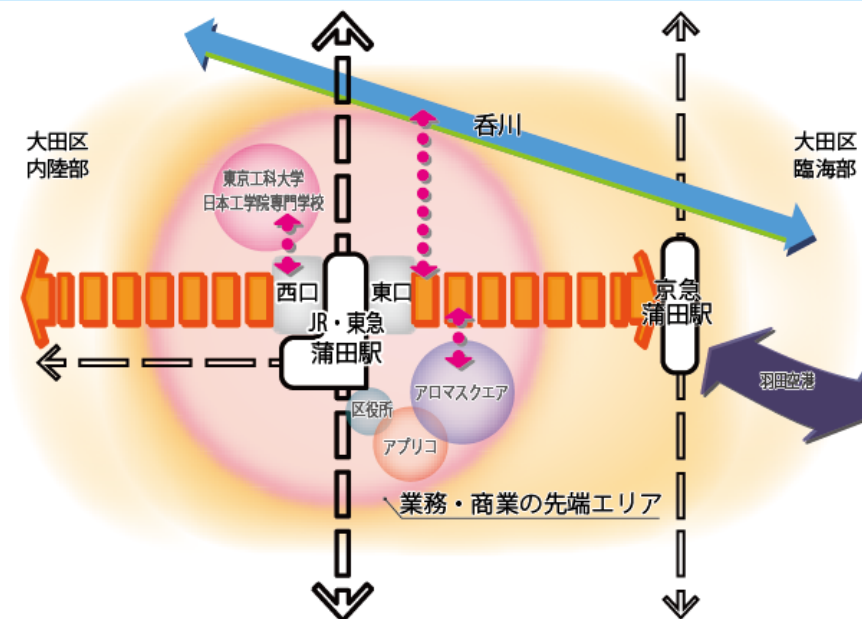
大田区を中心拠点「蒲田」の玄関口

東口駅前広場の方向性

- ・羽田などと結ぶ、便利で快適な交通結節空間
- ・駅と周辺(京急蒲田駅、呑川、アプリコなど)と連続した回遊性をつくる広場
- ・まちのにぎわいや文化・歴史などを感じさせる広場

西口駅前広場の方向性

- ・駅と商店街などまちのにぎわいが融合し、人々の交流を育む広場
- ・駅と商店街や大学・専門学校など周辺を結ぶ回遊性をつくる広場



■東西の駅前空間をとりまくイメージ・キーワード

共通イメージ

- ・商業施設や様々な施設が集積が作りだすにぎわい
- ・羽田空港
- ・下町情緒
- ・町工場・ものづくり産業
- ・六郷用水、多摩川
- ・餃子などのグルメ
- ・梅ちゃん先生
- ・駅前を囲む商業施設(広告、看板)
- ・多世代の来訪者によるにぎわい

東西の駅前空間をとりまくイメージ・キーワード

【東口】 業務・商業・行政施設が集積し 羽田など臨海部を結ぶ駅前空間

- ・羽田空港(シャトルバス)
- ・アロマススクエアなどオフィス、往来するビジネスマン
- ・区役所やアプリコ、利用者の往来
- ・商店街のにぎわい
- ・呑川、旧逆川道路
- ・松竹キネマ

機能性、先取性
空(青)、ハイテク、
にぎわい

【西口】 商店街や駅前のオープンスペースなどに よりまちの賑わいが溢れる 駅前空間

- ・駅前広場に直結する商店街のアーケードと人のにぎわい
- ・大学・専門学校などの学生
- ・まとまったオープンスペース
- ・東急多摩川線、池上線

コミュニティ、
かわいい、緑、
にぎわい